



仙台・宮城元気ニュース

～仙台地域の明るく元気な情報を発信！～

平成30年度第5号（通算第54号）
平成30年12月28日発行・隔月発行
発行 宮城県仙台地方振興事務所

● 今月号の元気な話題 ●



漁業士会南部支部が

農業士との交流会を開催しました・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

【水産漁港部】



水産漁港部



仙台うみの杜水族館で

観光PRイベントを開催しました・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

【地方振興部】



地方振興部



仙台国際空港ピア棟へ

CLTベンチが寄贈されました・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

【林業振興部】



林業振興部



「法人におけるGAP研修会」を

開催しました・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

【農業振興部】



農業振興部



鳥インフルエンザ発生に備えています

～「鳥インフルエンザ移動規制班防疫演習」を開催しました～・・・・・・・・ 4

【畜産振興部】



畜産振興部



農事組合法人仙台イーストカントリーが

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の優良地区に選定されました・・・・ 5

【農業農村整備部】



農業農村整備部

漁業士会南部支部が農業士との交流会を開催しました

【水産漁港部】

漁業士会南部支部では「農業士と意見交換したい」という会員の希望を実現するため、農業士会との打合せを重ね、11月19日（月）に仙台駅近くのレストランで交流会を開催しました。参加者の生産物がレストランに持込まれ、シェフが考案したメニューを食べながら海・農産物のコラボ、相互連携による農山漁村活性化等について熱く意見が交わされました。

※漁業士，農業士

優れた技術力・経営力を有するとともに地域のリーダーとして担い手育成に貢献していると宮城県知事から認定を受けた漁業者・農業者。

漁業士等6人，農業士等10人，事務局等8人の計24人が集まり，3時間があっという間に過ぎました。「年1回は協同イベントをやりたい」「協同の販売会など面白いのでは？」「一般消費者対象のイベントを共催したい」などの感想もあり，継続的に交流することになりました。

なお，今回のメニューは，11月21～25日にかけてレストランを訪れた一般客にも提供されたとのこと。

【当日提供されたメニュー】

- ・生海苔とだて正夢のクリームリゾット
- ・アナゴとフォアグラのテリーヌのソース
- ・カキのソテーと白ネギの焦がしバターソース サラダ仕立て（下写真）



当日のチラシ（抜粋）



意見交換の様子



カキ：東松島市産
白ネギ：涌谷町産

仙台うみの杜水族館で観光PRイベントを開催しました

【地方振興部】

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会仙台地域部会では，街・海・山をまるごと満喫して楽しめる仙台・松島エリアの冬のお勧め観光情報を発信するイベントを，仙台うみの杜水族館で開催しました。当日は市町村キャラクターを交えた観光PRにより，各市町村からこれからの時期のお出かけ情報などを紹介しました。

また，抽選会やクリスマスカード・缶バッジ作りなど，来場者の皆さんに楽しんでいただける企画を行い，おもてなししました。

その結果，多数の水族館来場者に観光パンフレット等をお持ち帰りいただき，当エリアの魅力を存分に紹介することができました。



カード作りに
挑戦するむすび丸



ゆるキャラの集合写真

仙台国際空港ピア棟へCLTベンチが寄贈されました

【林業振興部】

県産木材の利用拡大を目指し、当事務所では宮城県CLT等普及推進協議会の活動を支援しています。CLTの普及には設計・施工技術の研鑽、確立と同時に関係者以外の県民の皆様にもCLT等を活用した木製品の良さを知っていただく活動が欠かせません。

※CLT

Cross Laminated Timberの略称で、ひき板（ラミナ）を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料。厚みのある大きな板であり、建築の構造材の他、土木用材、家具などにも使用されている。



設置されたCLTベンチ

この度、CLT協議会では、様々な場面でCLT等県産材木製品を見て、触れる機会をつくり、CLTを多くの方々に知ってもらうため、仙台国際空港にCLTのベンチを寄贈しました。

このベンチは、柔軟かつ高度な発想・設計能力等を有する設計者を選定するために協議会主催のデザインコンペを実施して選ばれたもので、「利用シーンに合わせて座り方を選択できるようにした」ことや「ちょっとした段差を活用し、横向きに座りながらノートパソコンを操作できる」などの工夫がされています。

このCLTベンチは、10月28日（日）に開業した空港ピア棟に設置しておりますので、利用の際は是非ベンチに触れ、木のもつ温かみを感じていただければ幸いです。



搭乗ロケットから見たCLTベンチ



トピックス

【みやぎ水産の日】 12月のおすすめは「タラ」

毎月第3水曜日は「みやぎ水産の日」です。（水曜日の「すい」と第3の「さん」から）

12月のおすすめは「タラ」！寒い冬に旬を迎える真鱈は、お鍋にぴったりです。



淡泊な身はどんな味付けにも馴染みやすく、「菊」と呼ばれる白子を使ったタラ菊酢や天ぷらは絶品です！

道の駅おおさと リニューアルオープン

大郷町の「道の駅おおさと」がリニューアルオープンしました。今年1月に井ヶ田製茶と業務提携を結び、11月に営業を再開した同駅には、地元の新鮮野菜・果物はもちろん、ずんだ餅や「お茶の井ヶ田」とのコラボ商品も並びます。また、フードコートやキッズコーナーなども併設しています。

1月3日（木）には、初売りが開催されます。

「法人におけるGAP研修会」を開催しました

【農業振興部】

仙台管内では、東日本大震災後、地域農業の担い手として農業法人が多数設立されています。それらの内、土地利用型農業に取り組むモデル経営体を育成するため重点的に経営改善を支援している農業法人を対象に、「法人におけるGAP研修会」を開催しました。

GAPとはGood Agricultural Practiceの略であり、食品安全や環境への配慮、人権・労働安全、信頼される農場運営等のリスク管理を行い、持続的な農業経営につなげる取り組みです。

講師にJGAP上級指導員などの資格を持つ株式会社アースコーポレーション代表取締役菊地利正氏を招き、「GAP実施技術の習得について」をテーマに講義をいただきました。講義の中で、GAPを導入することで従業員の意識改革も図られ最終的に農業が企業化されるといった説明がされ、参加者はGAPの取り組みについて理解を深めたようでした。

質疑応答ではGAPの第三者認証の取得に関する質問が多く出されるなど、GAP認証取得について具体的に取り組むきっかけになりました。

普及センターでは、農業法人の経営改善に向けた支援を引き続き行ってまいります。



講義の様子

鳥インフルエンザ発生に備えています

～「鳥インフルエンザ移動規制班防疫演習」を開催しました～

【畜産振興部】

当事務所は、仙台土木事務所、塩釜保健所など仙台圏域の県地方機関、市町村及び関係団体と連携し、管内で鳥インフルエンザが発生した場合の防疫体制整備を行っています。

発生時の防疫対応の一つとして、本病ウイルスの拡散を防ぐため、発生農場を中心として半径3km、10km（高病原性の場合）の幹線道路に、緊急的に「消毒ポイント」を数カ所設置し、移動規制班（仙台土木事務所）が畜産関係車両（飼料運搬車等）を消毒するという作業を行います。

10月25日（木）、大衡村と連携し、消毒ポイント設置候補地において、仙台市内の備蓄倉庫から大衡村の演習会場への民間リース会社を活用した防疫資機材の搬出や運搬、会場での消毒ポイント設置、動力噴霧器操作研修、車両消毒の一連の作業を演習しました。

今回の演習を通じて、従事者の役割、マニュアルに基づく内容の確認や検証を行う事ができ、本病発生時に備えています。



車両消毒実施訓練

農事組合法人仙台イーストカントリーが「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の優良地区に選定されました

【農業農村整備部】

（農）仙台イーストカントリーが、内閣官房と農林水産省が主催する「ディスカバー農山漁村の宝」の第5回優良地区に選定されました。

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。平成26年度（第1回選定）から実施し、平成29年度（第4回選定）までに111地区の優良事例が選定されています。今回は、応募総数1015件の中から32地区が優良事例として選定されました。

11月22日（木）に第5回選定証授与式と交流会が行われ、交流会には安倍首相も出席しました。

翌日には東京日本橋タワー前広場で「ディスカバー農山漁村の宝」の第5回選定地区によるマルシェが開催されました。マルシェ当日は全国から選定された地区の出店があり、（農）仙台イーストカントリーのブースでは米や味噌、宮城の郷土料理であるしそ巻き、ミルクークイーン（※）で作られた甘酒を出展しました。特に甘酒はミルクークイーンで作られた珍しい物ということもあり、大変好評でした。どの地区のブースも賑わっており、各地区のPRにもなりました。

※ミルクークイーン

甘くてもちもちした食感が特徴の低アミロース米



交流会の様子



マルシェの様子

●過去の仙台・宮城元気ニュース●

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/tigenki-news.ht>



●仙台・松島エリアの観光情報●

<http://www.pref.miyagi.jp/site/event/>



問合せ先：宮城県仙台地方振興事務所地方振興部（担当：首藤）

TEL：022-275-9140 FAX：022-275-0296 E-Mail：sdsinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/> ※次号は平成31年2月下旬発行予定です。